

水道事業特別会計補正予算（第1号）

補正は、支障水道管移設工事請負費464万1千円減などです。

▼議案第11号

平成25年度幌延町下水道事業特別会計補正予算

（第1号）

補正は、管理センター維持管理委託料83万円減、下水道管路維持管理委託料33万6千円減、下水道管移設工事請負費61万9千円減などです。

一般質問

○量谷 隆 議員
○幌延町における再生可能エネルギーについて

鶴見 悟 議員
○幌延深地層研究センターについて

斎賀 弘孝 議員
○任期最終年の町政執行

について

○有害鳥獣駆除対策について

○町の貢献表彰について

○第5次幌延町総合計画について

○幌延深地層研究の関係について

○幌延深地層研究の関係について



気象台一ロメモ

「本格的な冬について」



行政報告

・東京都における要請行動の概要について

■流水

オホーツク海北西部のロシア沿岸で11月から凍り始め、海流や風に乗って南下・成長し、3月上旬に最も面積が大きくなります。

オホーツク海の流水は低気圧の影響などにより宗谷海峡を越えて日本海側へ流れ出しがあり、船舶の航行に支障をきたし、漁業への被害をもたらすこともあります。

気象台では、流水と沿岸に接して定着している氷を合わせて海水（かいひょう）といいます。稚内地方気象台でも沿岸からの海水観測を行ない、そのほか気象衛星等の情報に基づいて海水予報や海水情報を発表して、海水による災害を防いでいます。

～低温注意報とは～

冬季に発表される低温注意報は、水道管の凍結による災害を防ぐために行われています。水道管が凍結するかどうかは、凍結を防ぐための保護の状況・蛇口・給水メーターの設置状況、水の使用状況、風向・風速、低温の継続時間などによって異なります。

低温注意報は、11月～4月の間において最低気温が年平均より8℃以上低い予想となる場合に発表されています。

これらの気象情報を上手に利用し、冬の季節を快適に過ごしましょう。



問い合わせ先 稚内地方気象台防災指導係（電話：0162-23-2679）
稚内地方気象台HP <http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>